

<p><b>調査項目</b> ④「ICTを活用した公園管理」に関する調査研究</p>
<p><b>調査年次</b> 令和2年度（11次調査）</p>
<p><b>目的</b></p> <p>近年の急速な社会情勢の変化を受け、都市公園・みどりの重要性やこれらとのふれあいに関する情報発信を更に進めていくことが重要であり、このために SNS をはじめとする ICT・IoT の技術を有効に活用することが求められる。</p> <p>このため、本調査は、大都市各都市における ICT・IoT の導入状況の把握と先進事例の収集を行い、これらを踏まえて公園・みどりの情報発信や管理運営における ICT・IoT の有効活用法と課題を整理した上で、段階的な導入に向けた方策を検討することを目的とする。</p>
<p><b>概要</b></p> <p>以下の内容について調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ICT・IoT技術の活用状況の把握</li> <li>②都市公園・みどりに関する情報発信におけるICT・IoT技術の活用手法の検討</li> <li>③都市公園の管理運営におけるICT・IoT技術の活用手法の検討</li> </ul>
<p><b>結果</b></p> <p>①既存資料を調査・整理したうえで、大都市の都市公園・みどりに関する情報発信や都市公園の管理運営におけるICT・IoT技術の現在の活用状況とその効果及び課題、今後の取り組み意向等を調書により把握した。さらに、都市公園・みどりに関する情報発信の先進事例を調査した。</p> <p>②①の調書及び先進事例で把握した活用事例及び今後の取り組み意向の内容等をもとに、導入に必要な物的資源・人的資源・コスト・時間等を加味して有効と考えられる事例をタイプ別に整理した。整理した各活用手法について、先進事例等をもとに、前提条件、導入手順、調整が必要となる事項、想定される導入効果、想定される整備コスト（事例）等を整理し、各活用手法について、今後導入するにあたって課題となると想定される事項を整理した。</p> <p>③①の調書の各都市の今後の導入意向や先進事例等をもとに、都市公園の管理運営において ICT・IoT技術の活用が特に有効と考えられる分野・管理運営内容・利用者動向やニーズ把握手法等を整理した。この中から管理運営内容について、ICT・IoT技術を活用した新たな取り組みを提案し、取り組みの概要、想定される主体と民間事業者活用の可能性、必要な整備内容、想定される導入効果、想定される整備コスト（事例）等を整理した。</p>
<p><b>まとめ</b></p> <p>新型コロナ危機を契機に生じた変化に対し、ICT 技術の活用で対処する事例が見られた。都市公園・緑地においてもデータ・新技術等の活用を進める必要があるが、中にはパーソナルデータ等の活用もあることから市民等の理解が必要な課題として挙げられた。</p>
<p><b>調査結果の反映等</b></p>
<p><b>キーワード</b></p> <p>ICT・IoT、オープンデータ、アプリ、キャッシュレス、長寿命化計画</p>
<p><b>事例公園等</b></p> <p>千葉市動物公園 i-Tree 街路樹管理システム POSA システム</p>